

一般社団法人レーザー学会学術講演会 第36回年次大会のお知らせ

1. 会期：2016年1月9日(土)～11日(月)

2. 会場：公開特別講演, シンポジウム, 招待講演, 一般講演:名城大学 天白キャンパス, TEL 052-832-1151
〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口 1-501, <http://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tenpaku/>
懇親会場:名古屋観光ホテル 3F「那古東中」の間, TEL 052-231-7711(代)
〒460-8608 名古屋市中区錦 1-19-30, <http://www.nagoyakankohotel.co.jp/access/>

3. 主催：一般社団法人レーザー学会

4. 共催：名城大学

5. 大会の概要

下記のとおり, 公開特別講演(無料, 一般公開), シンポジウム, 招待講演および一般講演を実施します。
併設展示会として, Laser Solution 2016(大会期間中同時開催, 入場無料)を開催します。

5.1 公開特別講演(3件): 1月10日(日) 15:00～17:15

・「新産業革命とレーザーイノベーション」

三菱電機株式会社 FAシステム事業本部産業メカトロニクス事業部 技師長 安井公治 氏

・「パワーレーザーが挑む未来のエネルギー」

浜松ホトニクス株式会社 開発本部大出力レーザー開発部研究開発グループ グループ長 川嶋利幸 氏

・「青色LEDとレーザーが拓く未来」

名古屋大学 未来材料・システム研究所未来エレクトロニクス集積研究センター センター長・教授 天野 浩 氏

5.2 レーザー学会業績賞・奨励賞受賞記念講演(5件): 1月9日～11日(部門セッションにて講演)

[論文賞(オリジナル部門)受賞]

ファイバレーザーとMgドープLiTaO₃分極反転素子を用いた高出力SHGグリーンレーザー

○森川顕洋^A, 水内公典^B, 藤原康文^C(^Aパナソニック(株), ^Bパナソニックヘルスケア(株), ^C大阪大学)

[論文賞(解説部門)受賞]

EUV露光光源の研究開発の現状

○東口武史^A, 藤岡慎介^B, 砂原 淳^C, 柳田達哉^D, 溝口 計^D

(^A宇都宮大学, ^B大阪大学, ^C(公財)レーザー総研, ^D(株)ギガフォトン)

[進歩賞受賞]

キャリア・エンベロープ位相も測定できる超短光パルス評価法

○藤 貴夫, 野村雄高, 白井英登(分子科学研究所)

[奨励賞受賞]

ハイパワーレーザーを用いた高エネルギー密度物質研究とその展望

尾崎典雅, (佐野孝好, 佐野智一, 木村友亮, 丹下慶範, 土屋卓久^A, 奥地拓生^B, 清水克哉, 坂田修身^C, 兒玉了祐
(大阪大学, ^A愛媛大学, ^B岡山大学, ^C(独)物質・材料研究機構)

四ホウ酸リチウム周期双晶による疑似位相整合

前田健作, (藤原航三, 宇田 聡)(東北大学大学院 工学研究科)

5.3 シンポジウム31件: 1月9日～11日(講演時間 1件25分, 質疑討論5分)

(1)超高強度レーザーとその学術応用

(2)国土強靱化に資するレーザー技術

(3)ものづくりの未来を拓くレーザークラディングと三次元造形技術の開発動向と今後の展開

(4)テラヘルツイメージング

(5)光を用いた生体イメージング -技術と応用-

5.4 招待講演58件 : 1月9日～11日(講演時間 1件25分, 質疑討論5分)

5.5 一般講演196件 : 講演時間 1件12分, 質疑討論3分(1月9日～11日)

5.6 懇親会 : 1月10日 18:30～, 会費:一般6,000円/学生3,000円

5.7 併設展示会「Laser Solution 2016」(大会期間中同時開催) : 入場無料

5.8 参加費:正会員および賛助会員:8,000円/学生:3,000円/非会員:10,000円

5.9 予稿集:参加費に含まれます。 販売@4,000円

5.10 受付用紙:学会ホームページ (URL : <http://www.lsj.or.jp>) からダウンロードできます。

事前記入の上, 受付に持参いただきますと手続きがスムーズになります。

5.11 ご講演時の注意事項

(1)講演用機材として「PC+プロジェクタ」を各会場に設置しますので、発表資料は電子ファイルをご持参下さい。

プレゼン用のPCはWindows 7、プレゼンソフト(PowerPoint)はOffice2010 です。

但し、事情あってPCをご持参される場合は、セッション前の休憩時間に予めPCプロジェクタとの接続・動作をチェックして頂き、セッション開始以降にご自身の講演時間の冒頭でパソコンを改めて接続しご講演頂きます様お願い致します。

(接続作業時間はご講演時間に含まれます。)

(2)ご講演において動画をご使用になる場合は不具合回避のためPCをご持参下さる様お願い申し上げます。

(3)発表時間(含:討論)およびベル操作

| 区 分 | 講演時間 | ベル操作 |
|------|------|------------------------|
| 一般講演 | 15分 | 1鈴:10分, 2鈴:12分, 3鈴:15分 |
| 招待講演 | 30分 | 1鈴:20分, 2鈴:25分, 3鈴:30分 |

(4)論文発表賞:

レーザー学会では「論文発表賞」規程に基づき、第36回年次大会において、レーザー科学の発展に貢献しうる優秀な一般講演論文を発表した若手会員(35歳以下)に対し「論文発表賞(優秀論文発表賞, 論文発表奨励賞)」を贈呈いたします。

授賞者には2016年2月末に通知し、5月の定時総会にて授賞式を執り行います。

【 大会賛助 】

第36回年次大会の実施にあたり、下記の各団体から貴重な財政的支援を頂いております。
ここに、賛助団体各位及び有志の皆様の御芳名を記し、深甚なる感謝の意を表します。

(2015/12/4 現在, 順不同)

浜松ホトニクス株式会社

ギガフォトン株式会社

株式会社日本レーザー

株式会社片岡製作所

ネオアーク株式会社

株式会社オフィールジャパン

株式会社 オプトサイエンス

東明技研株式会社

株式会社東芝 生産技術センター

カンタムエレクトロニクス株式会社

三菱電機株式会社

有限会社岡本光学加工所

問合せ先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-6 一般社団法人 レーザー学会 第36回年次大会実行委員会事務局

(TEL:06-6878-3070 FAX:06-6878-3088 E-mail: mori@lsj.or.jp)

講演部門名とキーワード

改定:2014年8月7日

| 講演部門 | キーワード |
|--------------------|--|
| A レーザー物理・化学 | レーザー基礎, 量子光学, コヒーレント効果, 非線形光学, レーザー制御(パルス制御, 周波数制御等), レーザー分光, 光誘起化学, 超高速現象・相互作用, レーザー冷却, 原子光学, レーザーマニピュレーション, レーザーカオス等 |
| B レーザー装置 | 固体レーザー, 気体レーザー, 液体レーザー, 自由電子レーザー, 波長変換型レーザー, 大出力半導体レーザー(固体レーザー励起用, 直接加工用), 超短パルスレーザー, 高強度(TW/PW)レーザー, XUV/X線レーザー, ファイバレーザー(加工用等), レーザー共振器, 位相共役利用高輝度光源, レーザー電源, テラヘルツ発生等 |
| C 高強度・高エネルギーレーザー応用 | 高強度レーザー科学, 高輝度 X線発生・応用, 相対論レーザープラズマ, レーザープラズマ放射線(X線, γ 線, 電子, イオン), レーザー核融合, レーザー粒子加速, レーザー推進, レーザー誘雷, レーザー同位体分離, 大出力 CW レーザーと応用(土木, 建築等)等 |
| D レーザープロセッシング | プロセス基礎・モニタリング, 熱加工(溶接, 切断等), アブレーション, 薄膜形成, 表面改質, 微粒子(クラスター, ナノチューブ等), リソグラフィ, 3次元造形, アニールング, ドーピング, 合金化, エッチング, クリーニング, 光化学プロセッシング, 超短パルスプロセッシング, マイクロファブリケーション等 |
| E レーザー計測 | 物性計測, 量子計測, 計測用新光源・検出技術(テラヘルツ計測, X線計測等), ファイバセンサー, プラズマ診断(レーザープラズマ, アブレーション等), 光による反応場計測(燃焼計測, 排気ガス検出等), 環境計測(分析, レーザーレーダ, 大気観測, リーク検出)等 |
| F 光機能材料・デバイス | 半導体レーザー, レーザーアレイ, 半導体 MOPA, 導波路レーザー, 発光デバイス, フォトニック結晶, 非線形光学材料, 光検出器, 光導波路, 光 IC, 光電気・磁気・音響デバイス, 各種オプティクス, 有機光材料等 |
| G 光通信 | 通信用レーザー光源(WDM 用, OTDM 用, モード同期等), 光増幅(EDFA, ラマン等), 光信号処理(波長変換, 光スイッチ等), 光ファイバ, パルス伝搬・圧縮(線形伝搬, 非線形伝搬・ソリトン等), 受光デバイス, 光フィルタ, 光通信システム(DWDM, 超高速伝送等), 量子通信等 |
| H 光情報処理 | 情報フォトニクス, ナノフォトニクス, デジタルオプティクス, イメージング技術, 情報セキュリティ, インコヒーレント光学, レーザー照明, ディスプレイ(レーザー, LED, 3次元等), ホログラフィ, 空間光変調素子, 画像処理, バイオインフォマティクス, 光記録, 時空間情報処理, 光インターコネクション, 光コンピューティング, システムフォトニクス, スマートピクセル等 |
| I レーザー医学・生物学 | 光イメージング(光トモグラフィ, 光トポグラフィ, OCT 等), 生物顕微鏡, スペクトロスコーピー, 光音響, レーザー治療(アブレーション, PDT・低出力レーザー治療等), 医科・歯科用レーザー, 医用光伝送路(中空ファイバー等), 生体光計測・診断, 医用材料, 生体光物性, バイオテクノロジー応用, 安全性等 |